

## 会 議 概 要

会 議 名	令和6年度第3回平塚市博物館協議会		
開催日時	令和7年3月21日（金） 10時～11時40分		
会 場	平塚市博物館特別研究室		
出席者	委員5人（小倉会長、藤吉副会長、金子委員、広谷委員、山田委員、大田委員） 事務局5人（社会教育部長、博物館長、学芸担当長、管理担当長、市史編さん担当長）		
議 題	1 報告事項について 2 令和7年度予定について 3 その他		
公開・非公開	公開	傍聴者	0 人
<p><b>【審議等概要】</b></p> <p><b>1 報告事項について</b></p> <p>(1) 令和6年度秋期特別展について、次のような意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内だけでなく、市外までエリアを広げたことで子育て地蔵の大きな流れが捉えられ、ためになった。アンケートに子どもには難しいという意見もあったが、理解できる人（大人）のみを評価の対象にするなどアンケートの対象を明確にするとよい。</li> <li>会場に念仏が流れていたことでより臨場感が伝わり、五感が刺激される効果があった。</li> </ul> <p>(2) 第24回博物館文化祭について、次のような意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>展示解説ボランティアのイベントに足を運んでもらうために、来館者に頻繁に声をかけ、人数を集めるまで大変だが、5人以上集まると声をかけていない人も集まって来る傾向が見られた。</li> <li>活動発表会の会場がとにかく寒く、来場者からも苦情が上がっていた。また進行の段取りが悪いため、リハーサルを行うなど来年度開催の際には改善が必要。</li> </ul> <p>(3) 情報発信（ホームページ・YouTube・SNS）について、次のような意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若者は10分以上の動画を見ない。TikTokやYouTubeの1分程のショート動画は訴求力が高い。</li> <li>YouTubeの視聴回数については、広く周知を図る必要もあるが、あまり視聴回数にこだわらず、その情報を必要としている人に情報を届けることも博物館の役割と思う。SNSの究極の目的は何か、SNSの発信を次に何につなげるかが大事。</li> </ul> <p>(4) 平塚市史 年表編の刊行について、次のような意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国内の主な歴史的出来事とともに、市内の出来事を時代ごとに網羅しており、小中学校に配架すると授業で活用できる。</li> </ul> <p><b>2 令和7年度予定について</b></p> <p>(1) 令和7年度当初予算について、次のような意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>博物館学芸員の旅費が少なく感じる。全体の予算が少ないことは理解するが、博物館活動の根幹をなす調査・研究を充実させるために増額を検討してほしい。科研費の申請を検討したらどうか。</li> </ul> <p>(2) 令和7年度事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の「お家をまわる子育て地蔵」は念仏講の音響により2次元の効果があったので、来年度の各特別展でも検討してほしい。</li> </ul> <p><b>3 その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度第1回は令和7年5月27日（火）14：00から開催予定。</li> </ul>			
問合せ先 （事務局）	平塚市教育委員会 社会教育部 博物館 管理担当 電話番号 0463-33-5111（代）		